



新年あけましておめでとうございます 本年も昨年同様、御鼻頂の程何卒よろしく お願い申し上げます。

改めまして新年あけましておめでとうございます。昨年末は、寒波により名古屋でも高速が通行止めとなり、今年に入ると、東京などの関東でも6日に積雪となる雪が降り、事故や立ち往生などが発生、あまりにも雪に弱い都会と言うイメージが定着した感があります。何よりノーマルタイヤで雪道を車で走ろうとする無謀さには、唾然としてしまいます。スタッドレスタイヤでも、雪道ならまだいいのですが、アイスバーン化した道では滑る為、慎重にも慎重な運転が必要かと思えます。ニュースを見ると、翌日の朝などは、交通事故が多いのは、アイスバーンが原因なのでは？と思えます。温暖化と言われて久しい世の中ですが、日本は四季のある国です。服を季節に合わせて替える様に、車の装備も季節に合わせて衣替えをお勧めします。今年の冬は、まだまだ雪が降るのでは？と思わせる位寒い冬だと感じています。風邪などひかない様、ご自愛ください。

そんな寒い新年の幕開けですが、鉄相場は去年の10月迄は熱い程の上げ相場となり、久々の高値となっていました。それが11月に入ると季節の移り変わりの様に下げ相場と変化しました。その下げ相場ですが、去年の年末は、スクラップの発生が例年とは違い、少ないと言うスクラップ問屋さんの話を多く聞いています。個人的に、鉄スクラップは、経済のバロメーターの一つと考えています。そこから推察するに、今後又スクラップ価格が上げ相場に移行するのは時間の問題かと考えています。理由として製造業から発生するスクラップの量が、まだ

本格的に戻っていないと言う点と、年末のスクラップの発生が少なかった事、中国がオリンピックに向け、大気汚染の観点から高炉などに減産の指示をしていたのを、オリンピック後には解除すると思われる事などが挙げられます。ただ昨年同様、高炉などで使われる上級品種のスクラップの上げ幅が大きくなり、その他のスクラップ品種は上げ幅が少なくなり、その格差が昨年同様に開いていくのでは？とも考えています。またここに来て為替も円安に振れてきている為、海外勢が買いに入り易い事も考えられ、原料の争奪戦が繰り返される可能性もあります。昨年からSDGsの声が大きく取り上げられるようになったことが、高炉や電炉、その他素材原料産業に廃棄物の再利用を促した事は間違いなく、そこには経済的採算性は今の所後回しと言う感じがします。ただ今後、間違いなくこれらによりインフレは起きる事が予想され、全ての物が高くなり、給料も上がるでしょうが、上手くバランスよく上がらないと、物が高くて買えないと言う状況に陥り、それにより物の動きが悪くなるという負のスパイラルに陥る可能性が出てきます。釈迦に説法となりますが、給料が上がる＝所得税が上がる、住民税も上がる可能性もあり、又消費税の支払いも、商品単価が上がればその10%分は大きくなるという事があります。そうすると、可処分所得はあまり変わらないか、下手すると少なくなる可能性もあります。更にバブルを作る事にもなりかねなく、その結果は、過去の経験で御承知の通りです。今の世界の経済学をもってしてもバランスを上手くとれ無いと言うのが現実ではないでしょうか？今後SDGsはますます広まり、その事が逆に世界を混乱に陥れるきっかけにならない事を願います。そしてオミクロン株による第6波の可能性が出てきた新年ですが、それに負ける事無く日本再生への年となってもらいたいものです。

今年から、弊社では働き方改革の一環から、営業時間の変更と、第2土曜日をお休みする事となりました。ご不便をおかけすると思いますが、何卒ご理解の程、宜しくお願い致します。

コラム

新型コロナのオミクロン株により、第6波が現実のものとなりつつあります。空気も乾燥している為、感染しやすくなっています。改めて基本のマスク、こまめな手洗い・うがいが一番の予防かと思われます。